



日本精神対話学会 NEWS 第 8 号 “We Love MCC!!”

Mental Care Conference

発行：日本精神対話学会
発行日：平成 26 年 5 月 1 日
発行責任者：中川俊直

第 9 回日本精神対話学会 開催



学会会長
中川俊直

第 9 回日本精神対話学会会長を務めます 指導精神対話士 中川俊直 です。秋色深まる 11 月初旬の連休に、恒例となりました東京大学駒場キャンパスを会場としての開催に向けて、現在、準備活動に精励しているところであります。今回は新しい試みとして、皆さまの参加意識をより高めていただくため、これまでの「研究会（シンポジウム・全体討論）」に替えて、「ポスターセッション」を設けることといたしました。これは、研究論文投稿者の方々全員が所定の時間帯において、指定された場所にポスターを貼付して参加者の皆さまとの討論、質疑応答を通して理解を高め、精神対話の本質と効果にかかわる研究成果の一層の推進を図るもの

であります。また本学会は年に 1 回、全国の精神対話士とこの活動に関心、理解を示し、共に研究、探求していく姿勢を持つ方たち（特別会員）が一堂に会し、討議、情報交換を行い、交流を深める場でもあります。

学会が標榜する “Warm Heart Forever” のテーマの下、真理探究を目指して多くの皆さまの積極的なご参加を願っております。

何卒宜しく願い申し上げます。

【学会参加の目的】

- ・「精神対話学」への理解を深める
- ・「精神対話学」を研究し、活動への応用方法を修得する。
- ・全国の精神対話士、メンタルケア・スペシャリストなどとのネットワークづくり
- ・討議をとおしての対話・応対体験やアプローチ、考え方を共有する

◇ これまでの学会参加者からの声

- ・学問としての精神対話学への注目度と必要性を理解した。
- ・実際に即した「対話」の効用について学ぶことができ、生き方の参考になった。
- ・精神対話士の活動が全国に広まって欲しいと心から思った。

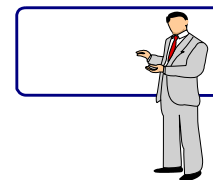
◇ テーマ “Warm Heart Forever”

◇ 会場 東京大学駒場キャンパス 5 号館

東京都目黒区駒場 3-8-1（京王井の頭線「駒場東大前」駅下車すぐ）

◇ 主要日程（詳細はホームページなどでお知らせします）

平成 26 年 11 月 2 日（日）	平成 26 年 11 月 3 日（月・祝）
10:00 開会	10:00 開始
基調講演	研究分科会
ポスターセッション	特別講演
17:15 第 1 日目終了	15:30 閉会
17:30 懇親会	



◇ 参加対象者（精神対話学に関心、理解を示し、共に研究、探求していく姿勢をもつ者）

- ・精神対話士（正会員）
- ・精神対話士以外（特別会員）

◇ 参加費

①正会員	10,290 円	他に登録料	1,540 円
②特別会員	10,290 円	他に登録料	3,090 円
懇親会参加費	3,090 円		
振込先	三菱東京UFJ銀行 表参道支店 普通預金		
	口座番号 0281416 日本精神対話学会		
振込期限	平成 26 年 10 月 23 日（木）		

◇ 申込方法

- ・精神対話士の方は「第 9 回日本精神対話学会参加申込書」を E メール、ファクス 郵送のいずれかでお送りください。申込書と引換に参加証をお送りします。
- ・精神対話士以外の方で、特別会員登録をご希望の方は、学会事務局あてに申請書をご請求ください。

第9回日本精神対話学会研究論文募集要項

精神対話士とその活動に関心を寄せられる方から、精神対話士の意義や役割について、論理的で実践にも即した研究論文を募集いたします。

メンタルケア・スペシャリスト養成講座や精神対話士研修会などにおいて修得された知識、技能などを基盤として、下記の要領により応募くださるようご案内いたします。

なお、論文集は編集の上、CD-R化させていただきます。

◇ 研究論文課題例

- ・「精神対話士が人の弱った心を癒す仕組みを人間の本质から迫る」
- ・「心のケアについて、福祉的理念と精神対話士のモラルとの連関」
- ・「引きこもりに関して、対話を通して傾聴、共感、受容といった基本的なかわり方のほかに考えられるアプローチの方法」
- ・「より良い人間関係を築くための対話」ほか

◇ 応募資格

- ・ 精神対話士
- ・ 精神対話士以外の方（特別会員登録をした上で、応募いただくことになります。手続きについては、学会事務局にお問合せください）

◇ 作成方法

- ① A4版用紙、横書き 3200字以上、ワープロ使用（Microsoft Word）推奨
- ② 課題名、精神対話士登録番号（または特別会員番号）、氏名、本文（図表、写真など挿入可）の順番で記載
- ③ 脚注を付けるときは「アスタリスク+洋数字」〔例「*1」〕を用い、注釈、説明は本文末に一括して記載
- ④ 以上本編の他に同要領で、400字以内の「抄録（概要）」とポスターセッション用ポスターを作成
- ⑤ ポスターは、A1版（縦 594mm×横 841）1枚に、①課題名、②精神対話士番号（または特別会員番号）、氏名、内容（本文の要約、図表挿入など様式は任意）を記載

◇ 提出方法

次の4点を角形2号封筒（A4版サイズ）に封入して学会事務局あてに郵送

- ① A4版用紙に印刷した研究論文本編と抄録 各2部
- ② ポスターセッション用ポスター（A4版封筒に入るサイズまで畳んでの郵送可）
- ③ 最近3ヵ月以内に撮影した写真（論文集に掲載用）カラー、正面脱帽上半身、縦2.7cm、横2.7cm、裏面に氏名を記入（電子化された写真も可）
- ④ CD-RまたはUSBメモリー（研究論文本編、抄録、（写真）を内蔵）

◇ 留意事項

- ・ バックアップをお手許に保存ください。
- ・ メモリーを含めて提出物は返却いたしません。



◇ 締切

平成26年9月10日（水）必着

◇ 発表

- ① 提出された研究論文全てについて研究論文審査委員が査読、審査を行い、9編の推奨論文賞受賞研究論文を選定する。
- ② 推奨論文賞受賞研究論文9編について学会発表を行う。
- ③ 提出された研究論文全てについて学会ポスターセッションを開催し、ポスターを貼付して自由討議を行う。
- ④ 研究論文集（CD）、研究論文抄録集、学会発表、学会ポスターセッションにより、全ての研究論文の中から研究分科会の課題として希望するもの1点を投票する。
- ⑤ 投票の結果、受賞研究論文の中から上位3点、受賞外研究論文の中から上位1点（推奨論文賞受賞研究論文に繰り入れる）、計4点を研究分科会課題に選定する。
- ⑥ 提出された研究論文は、原則として原文のまま「日本精神対話学会第9回研究論文集」に掲載して公表する予定です。
- ⑦ 研究論文の著作権は、財団法人メンタルケア協会の帰属といたします。

日本精神対話学会事務局

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-5-8

カーデ青山 201 財団法人メンタルケア協会内

TEL : 03-3405-7270 FAX : 03-3405-8580

E-mail : mcc@mental-care.jp

http : //www.mental-care.jp/

